

王の男 (2006)

THE KING AND THE CLOWN

メディア 映画
ジャンル ドラマ 歴史劇 サスペンス
製作国 韓国
色彩 Color
時間 122分
初公開日 2006/12/09
公開情報 角川ヘラルド映画=C J E n t e r t a i n m e n t

【キャッチコピー】
それより奥は、見てはならない。

【解説】
史上最悪の暴君として韓国で今も語り継がれる実在の王、燕山君（ヨンサングン）をモチーフに、その暴君に気に入られたことで運命を狂わされていく2人の芸人の姿をドラマティックかつ絢爛豪華に綴る歴史巨編。出演は「スパイダー・フォレスト 懺悔」のカム・ウソンと「ホテル ビーナス」のイ・ジュンギ。監督はこれが長編3作目のイ・ジュンイク。韓国では公開当時、歴代動員新記録を樹立する大ヒットとなった。
時は16世紀初頭。旅芸人一座の花形チャンセンと女形のコンギルは、国一番の芸人になろうと誓い合い、一座を抜け出し漢陽の都にやって来る。そこで時の王、ヨンサングンの悪評を耳にした2人は、宮廷を皮肉る芝居を思いつく。たちまち民衆の人気を博した2人だったが、噂を聞きつけた王の重臣によって捕らえられてしまう。そして、人前で笑ったことがない王の前で芝居を披露し、王が笑わなければお前たちは死刑だと宣告される。ところが、妖艶なコンギルの芸が王を虜にし、ついに王を笑わせることに成功、彼らは死刑を免れ、宮廷に住むことを許されるのだったが…。

【クレジット】			
監督	イ・ジュニク	LeeJun-ik	
製作総指揮	キム・インス		
原作	キム・テウン		(演劇『爾』)
脚本	チェ・ソクファン		
撮影	チ・ギルン		
衣装	シム・ヒョンソップ		
音楽	イ・ビョンウ		
アートディレクター	カン・スンヨン		
出演	カム・ウソン	Kam Woo-seong	チャンセン
	イ・ジュンギ	Lee Joon-Gi	コンギル
	チョン・ジニョン	Jeong Jin-yeong	ヨンサングン (燕山君)
	カン・ソンヨン	Kang Seong-Yeon	ノクス
	チャン・ハンソン	Jang Hang-Seon	チョソン
	ユ・ヘジン	Yu Hae-Jin	ユッカプ
	チョン・ソギョン	Jeong Seok-yong	チルトウク
	イ・スンフン	Lee Seung-hun	パルボク